



横原 稔 (まきはら・みのる)
1930年1月、ロンドン生まれ。54年米ハーバード大学政治学部卒業。56年三菱商事株式会社入社。92年に社長、98年会長に就任。現在は特別顧問。2007年からは東洋文庫の理事長も務める。



オディロン・ルドン《グラン・ブーケ(大きな花束)》
1901年、パステル/カンヴァス、248.3×162.9cm
「三菱一号館美術館 名品選2013」でご覧いただけます。

高橋 先ほど当館所蔵のオディロン・ルドン《グラン・ブーケ(大きな花束)》をご覧いただきましたが、いかがでしたか？
横原 まさしく三菱地所さんの宝ですね。美しいだけでなく、圧倒されるような力がある。素晴らしいのひと言です。

高橋 じつはこの《グラン・ブーケ》は、2011年3月11日の東日本大震災直後に初めてパリのグラン・パレで公開されました。日本での公開は翌年になりましたが、絵の前で手を合わせられる方もいらっしゃいました。みなさん、慰められるとおっしゃってくださいます。わたしは芸術には癒しの力もあると信じているんです。

高橋 教育は重要だとわたしも考えています。十代初めの頃までに美術館に行かなかった子どもは、生涯、美術への関心が薄いという統計もあると聞きます。それはとても寂しい人生なんじゃないかと、わたしは思うんです。

高橋 より密接な連携がとれれば、さらにダイナミックな動きも生まれてくると思います。今後ともどうぞよろしく願っています。



「三菱には「三綱領」という経営理念があります」
——横原氏

「芸術には癒しの力もあると信じています」
——高橋館長



M's Fan 館長対談 vol.0

「丸の内というエリアに根ざした美術館でありたい」と語る館長・高橋明也。

ゲスト
横原 稔 さん
(三菱商事特別顧問)
M's Fan Interview_ Minoru Makihara

「教育」と「社会貢献」は、美術館の2大テーマです

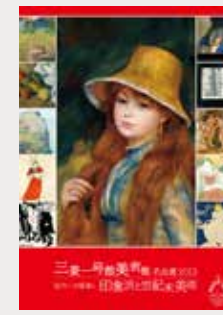
館長対談コーナー「M's Fan」の記念すべき最初のゲストとして、三菱商事特別顧問であり、三菱ゆかりの「東洋文庫」の理事長も務める横原稔氏をお招きしました。海外経験の豊富な横原氏にアメリカと日本の美術館事情から三菱の社会貢献活動にいたるまで、多岐にわたるお話をうかがいます。

撮影/弘瀬秀樹

「三菱一号館美術館 名品選2013」展をより楽しむために



まるごと 三菱一号館美術館
近代への扉を開く
コレクション・ガイド
出品作品をはじめ、三菱一号館美術館のコレクションを詳しく紹介したガイドブックです。「Store1894」のほか、全国の書店でお求めいただけます。
サイズ: B5、80ページ
監修: 高橋明也
編集: 三菱一号館美術館
発行: 東京美術
価格: 1800円+税



三菱一号館美術館名品選2013
—近代への眼差し
印象派と世紀末美術
ミニカタログ
出品作品の中から、選りすぐりの32点の画像を掲載したミニカタログです。手に取りやすいA5サイズで、「Store1894」で販売しています。
サイズ: A5、32ページ
発行: 三菱一号館美術館
価格: 400円(税込)